

科目名	単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
数学Ⅲ	6	3年・普通科 プログレッシブ (理系)	選択HとI1	改訂版 数学Ⅲ (数研出版)	4STEP 数学Ⅲ (数研出版)

学習目標	極限、微分法及び積分法についての理解を深め、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、それらを積極的に活用する態度を養う。
主な学習内容	<p>数学Ⅲ</p> <p>第4章 極限 第1節 数列の極限 第2節 関数の極限</p> <p>第5章 微分法 第6章 微分法の応用 第1節 導関数の応用 第2節 速度と近似式</p> <p>第7章 積分法 第1節 不定積分 第2節 定積分</p> <p>第8章 積分法の応用</p> <p>問題演習(数学Ⅲを中心として数学ⅠAⅡBも含めた入試対策問題等)</p>
評価の観点・規準	<p>○ 関心・意欲・態度 … 考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断しようとする。</p> <p>○ 数学的な見方や考え方 … 事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。</p> <p>○ 数学的な技能 … 事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。</p> <p>○ 知識・理解 … 基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、基礎的な知識を身に付けている。</p>
評価の方法	<p>主に次の2点について評価する。</p> <p>・「数学的な見方や考え方」「表現・処理」及び「知識・理解」は、この3観点に関する問題を中心に、中間テスト・期末テスト・錬成テスト(長期休業中の宿題確認テスト)で出題して総合評価する。</p> <p>・「関心・意欲・態度」の観点は、授業中の小テストや副教材の提出状況、設問への取り組み状況、授業への取り組み(発言・発表・発問など)具合など等を考慮して総合評価する。</p>

学期	内容
1 学期	<p>第4章 極限 第1節 数列の極限 第2節 関数の極限</p> <p>第5章 微分法</p> <p>中間考査</p> <p>第6章 微分法の応用 第1節 導関数の応用 第2節 速度と近似式</p> <p>第7章 積分法 第1節 不定積分 第2節 定積分</p> <p>期末考査</p>
2 学期	<p>第8章 積分法の応用</p> <p>問題演習</p> <p>中間考査</p> <p>問題演習</p> <p>期末考査</p>
3 学期	<p>問題演習</p> <p>学年末考査</p>

備考 ・ 講座の特色 ・ 履修条件 ・ 注意事項 等	<p>授業への予習、授業後の復習を問題集などを使ってしっかり行なってください。</p> <p>2年次数学Ⅱ(Ⅲ)を履修していること。</p>
--	--